

# 学生と教員の見方

【学生の見方&考え方】

(4年 小寺海飛)

大学のハワイ研修で訪れたホノルルのダウンタウンエリアは、当初の役割を終えた建物の利活用が進んでいた。不動産を通してハワイの景気とその対応の移り変わりを感じ取ることができ、驚き地域であった。

ホノルル市警察署だったスペイン風の建物には現在、市役所機能の一部が入っている。商業的には失敗してしまっただ港近くのショッピングセンターは、現在大学のキャンパスになっている。それでもなお、商業エリアとしては全体的に建物の利活用が進まず、空洞

## ホノルル・ダウンタウンの空洞化



【「アピールポイント」  
ハワイは観光地のイメージが強いですが、それだけでない実際に行っている問題点を書きました。

化が進んでいる印象を受け、あることが分かった。仕事のリモート化によりオフィス需要が減少。地元の人、観光客などさまざまな人が訪れてにぎわっていたというが、訪問時に空き店舗や人通りの少なさが目立っていた。日本では、郊外部のショッピングセンター開発が、中心市街地や昔からの商店街の空洞化を引き起こしている。類した問題がホノルルにも起きているのだろうかと考えていた。

【アピールポイント】  
ハワイは観光地のイメージが強いですが、それだけでない実際に行っている問題点を書きました。

転換が進んでいるというオフィスビルを実際にいくつか目にした。ワイキキの喧騒から離れたダウンタウンの今後の変化にも注目していきたい。

## リモート化でオフィス需要減

### 残るコロナの影響／用途転換で対応

は、郊外部のショッピングセンター開発が、中心市街地や昔からの商店街の空洞化を引き起こしている。類した問題がホノルルにも起きているのだろうかと考えていた。

【教員による展開】  
（上地聡子講師）  
ホノルルのダウンタウンエリアの変化はコロナの影響もあるが、太平洋戦争以前からの物流と人流の変化に着目すると、交通や輸送技術の発展がエリアの盛衰に決定的な影響を与えて

る。移住、観光客、ビジネスパーソンなどオアフ島に集まる人々は、かつては全員ホノルル港から上陸した。ランテーションから運ばれた砂糖などの製品は港から船に積み込まれて出荷された。港に隣接するダウンタウンエリアは人とモノの集結地点であった。警察署や市庁舎などの他に、ハワイ初サルーン（酒場の一種）の建物も残るなど、当時ダウンタウンの賑わいが残された建物から想像できる。

太平洋戦争後に飛行機の一般利用が拡大してからの空室率は減少しつつあるという見方もある。これは学生が指摘するように、住宅への用途転用が一因だと考えられ、今後も注目に値する。